

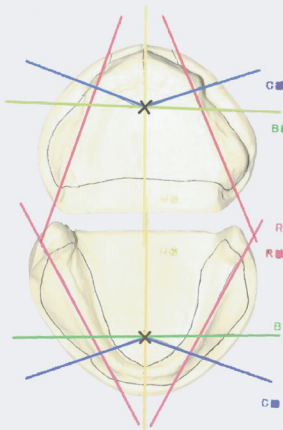


戸田 篤

1977年 愛歯技工専門学校卒業  
 1977年 河津歯科医院勤務  
 ~1995年  
 1995年 TodaPreciousArt開業  
 2005年 Days改名  
 2007年 河津臨床教室副会長

「月刊 歯科技工」に連載他発表多数

過去2回の講演で解説された完成度の高い総義歯製作で重要となる総義歯設計に関する講演&実習セミナーです。受講生の先生方には各々実際の模型一つお持ちいただき、その模型から読み取ったランドマークに基づいた床線設定、人工歯の配列基準線設定等の総義歯設計を行っていただきます。



日時：2009年8月30日(日) 10時~16時

会場：モクダ歯科研修センター  
 神戸市中央区港島南町4丁目7-5

定員：30名  
 受講料：歯科医師 5,000円(税込)  
 歯科技工士 5,000円(税込)

受講料に昼食代は含まれないためご入用の方は別途御昼食注文を承ります(税込1,050円)。

受講時には診断用模型または作業用模型を上  
 下顎1セットお持ち下さい。

お申込・お問合せは  
 株式会社友久田商会 (078)303-8241 岡本まで

講演会当日スケジュール (途中小休時間を挟みます)

	講演	昼食	講演	
10:00	11:00	12:30	13:30	15:00 16:00

過去2回で総義歯製作の始めから終わりまでの講演を終え、歯牙配列における基準線の役割、適合度の高い咬合床の作製、咬合、歯肉形成による発音のコントロール等のテーマを総義歯製作の順に沿って解説してきました。

今回は実習を交えて総義歯設計の手法を詳しく解説。勿論可能であれば口腔内の状況を診査しながらの義歯設計が理想ですが日常臨床において圧倒的に多い模型を用いて総義歯の設計実習を行っていただきます。ほばあらゆる建築物が設計図を持つように総義歯にも設計は大変重要な意味を持ちます。そしてあらゆる設計に基準が必要なように総義歯設計においてもやはり基準が存在し、その基準があるからこそ難症例においてもチェアサイドとラボサイドのスムーズなコミュニケーションや問題点を見据えたより適切な対応が可能となります。

技工士の感覚や歯科医師のおまかせではない、基準という物差しを用いて設計する総義歯製作の手法を是非この機会に身につけてください。

戸田 篤



参加お申し込み方法

お申し込みは右記参加お申込欄にご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。必要欄に記入された申込用紙が届きましたら弊社より振込み用紙を送付させていただきますので受講料を下記口座にお振込みください。ご入金の確認をもって正式受付とさせていただきます。また領収書は振込用紙の控えをもって代えさせていただきます。

FAX: (078) 303-2151

参加お申込欄  
 二枚を

いずの学セミナーの  
 歯科医師・歯科技工士

歯科医師・歯科技工士・学生各

ご連絡先

住所:

TEL/FAX:

E-mail:

昼食希望(1,050円)

〒アール東急希望

定額お申し込みの個人情報を各種セミナー 製品情報 ご案内 等の送信(送信データとして使用させていただきます)に同意します。高いレベルの信頼感と専攻技術のアップを希望する方はデータ希望者(チェック)の上ご返信ください。

